

「でんさい一括ファクタリング」の受託について（株式会社エム・ケー・シィ）

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社エム・ケー・シィ（宮城県仙台市、代表取締役 高橋 義雄）が導入する「でんさい（注）一括ファクタリング」を受託しましたのでお知らせいたします。

当行は、今後もお客さまの幅広いご要望にお応えできるよう、さまざまな金融サービスの提供に努めてまいります。

注. 株式会社全銀電子債権ネットワーク（通称：でんさいネット）が取り扱う電子記録債権。

記

1. 本サービスの概要

当社のでんさいによる支払いに、当社の信用力に基づくファクタリング（債権買取）を組み合わせたサービスで、当社が仕入先や協力企業等（以下「仕入先企業」といいます。）との商取引にて発生させるでんさいを、当行提携先である三井住友信託銀行株式会社が代行して受領し、仕入先企業の指定に基づいた方法で資金化を行います。

2. 本サービス導入のメリット

本サービス導入により、当社は支払手形を削減することができ、事務負担の軽減および印紙代の削減を図ることができます。また、仕入先企業も、受取手形の削減による事務負担の軽減に加えて、必要に応じて支払期日前の資金化が可能となります。

なお、本サービスによる支払期日前の資金化は、手形割引等とは異なり、当社の信用力に基づいて行われるため、仕入先企業は自社の与信枠を使用せずに資金調達が可能となります。

3. 当社概要

当社は、セメント・生コンクリートの製造・販売業者であるカイハツ産業株式会社グループの中核企業として1983年に設立し、東北を地盤にセメント・生コンクリートの円滑な供給に努め、地域とともに発展してまいりました。

建設資材の販売を通して、社会インフラの整備と環境保全の調和を目指し、21世紀の産業と環境を幅広くサポートする企業です。

4. 関連するSDGs



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以上

